



花となれ 光となれ

いき ついし やくしん
為己 遂志 躍清

令和7年11月13日

第15号

一関市立藤沢中学校

豊かな学校文化の創造を

10月26日（日）、文化祭が開催されました。「響輪」をスローガンに、教科や美術部の作品展示の他、ステージでは吹奏楽部の演奏、私の主張（弁論）、英語暗唱、独唱、つくば最先端科学研修の成果発表、各学年・学級の合唱発表が行われました。それぞれ素晴らしい発表を披露してくれましたが、特に合唱は、リーダーを中心に生徒たちが自分たちの力で1か月以上かけてつくり上げてきたものです。最初はなかなか音も合わず、また1年生は特に変声期を迎えるなどして思い切り声を出せないところから始まりましたが、最後は自分たちでも満足できる、堂々とした歌声を響かせることができました。

当日は多くの来賓・保護者の皆様にもご来校頂き、生徒たちの頑張りに温かい拍手やお褒めの言葉を賜りました。心より感謝申し上げます。開祭式のあいさつで、「文化とは芸術活動だけではなく、これまでの歴史と伝統、地域との関わり、そして生徒や職員の活動によって培われる、学校特有の雰囲気、校風、行動の仕方である。」という話をさせて頂きましたが、今後も保護者や地域の皆様のご支援を賜りながら、豊かな学校文化の創造に努めて参りたいと思います。



地域とともに～産業福祉文化祭ボランティア～

11月1日（土）、藤沢地域産業文化祭において、生徒会役員の5名が社会福祉協議会の依頼でボランティア活動に参加しました。

赤い羽根共同募金のコーナーでの募金活動の他、開会式のテープカット補助など、一緒に参加した小学生の良いお手本となって活動していました。募金にご協力頂いた皆様、励ましのお声掛けを頂いた皆様、ありがとうございました。



よいよい授業をめざして～授業力アップ研修会～

11月5日（水）、本校を会場に岩手県教育委員会主催の授業力アップ研修会が開催されました。これは各教科における資質・能力を確実に育成するため、授業提案と研究協議を通して、なお一層の授業改善を図るというねらいがあります。



当日は佐々木教諭と2年A組の生徒たちが社会科の地理的分野で「東海地方の工業」について、「なぜ輸送用機械（自動車など）の生産がさかんなのか」という課題に取り組む授業を行いました。

数十人の教員に囲まれ、さらにカメラで撮影されながらという日常ではない状況でしたが、生徒たちは皆集中して課題に取り組み、参観した会員の方々からも授業の内容、参加態度とも高い評価を受けた他、2年A組以外の生徒たちも、廊下で会った際の爽やかなあいさつなど、こちらも多くのお褒めの言葉を頂きました。今後もこのような機会を通じて、教職員も授業改善に努めて参ります。

得をするから本を読む！楽しいから本を読む！

～第2回授業参観・PTA講演会～



11月7日（金）、今年度2回目の授業参観とPTA講演会が開催されました。平日にも関わらず、多くの保護者の皆様にご来校いただきました。ありがとうございました。

ご覧いただきました授業はいかがだったでしょうか。総合的な学習で取り組んだ内容の発表を中心でしたが、生徒たちが自ら課題を設定したり、体験したりして取り組んだ成果が伝わり、成長を感じて頂けたならと思います。

また、授業参観終了後に行われたPTA講演会では、社会教育主事や西和賀町教育長、花巻北中学校長を歴任され、現在は県南青少年の家の所長の佐藤敦士先生をお招きして、「読書のすすめ～情報メディアとの上手なつきあい方～」をテーマにお話を頂きました。以下はその概要です。

1. 読書の効用

(1) 読書をする子ほど学力が高くなる。

- ・ 読書をする子ほど、知的好奇心・学習意欲が高い。※ テストでも、何が書かれ、何を
- ・ 読書によって、学力の土台となる読解力が養われる。問われているかわからなければ…

(2) 読書によって、人としての能力・魅力のスキルが養われる。

- ・ 「コミュニケーション能力」、「礼儀・マナースキル」、「問題解決スキル」、「社会性」、「自己肯定感」、いずれの数値も読書に取り組む子の方が高い。
- ・ 脳の前頭前野が活発に働くことにより、非認知能力が向上する。
→人を思いやる 覚えようとする やる気を出す 善悪を判断する 我慢する 集中力がつく
創造力が豊かになる 自分の意見を持つ・発表する スポーツが上達する…

2. スマホ・ゲームの影響

藤中生の実態

- ・ 3分の1が1日に2時間以上ネット利用。→勉強時間、睡眠時間は確保できる？
- ・ 4割が「家庭でゲーム・ネット利用のルールを決めていない。
- ・ 2割がネットで知り合った人とコミュニケーションを取り合っている。(うち8人が直接会ったことがある！)

読書の推進・スマホなど情報機器の利用については、本校のまなびフェスでも目標を掲げておりますが、ぜひこの機会にご家庭でも話題にして頂き、取り組んで欲しいと思います。